

クラス番号	333	担当教員名	保正 友子
		他専修学生受入上限人数	2名
テーマ	メインテーマ:病院と地域で働く医療ソーシャルワーカーの役割・機能を考える サブテーマ:2年分の青春を駆け抜けろ！		

ゼミナール概要

<目的、内容、方法等>

現在、全国で0歳から100歳までが住み慣れた地域で安心して暮らし、医療が受けられる地域包括ケアが推進されています。そのため医療ソーシャルワーカー(以下、MSW)には、子どもから高齢者までの多様な対象者に対して、総合的に対応できる力が求められています。また、地域包括ケアでは多職種連携が重視されており、MSWにはその「コーディネーター」としての役割も期待されています。このように、MSWの働く場は病院だけでなく、地域にも広がってきているため、「地域完結型医療」における役割を果たす必要があります。そのため、病院と地域で働くMSWの役割と機能を理解し、適切な連携が求められます。

私のゼミでは、このようなMSWの業務について、3年次に文献検討・事例検討等の理論的学習に加えて、MSWへのインタビュー(リアルもしくはZoomでの実施)により、MSW業務の現実に触れて学ぶことを重視します。また、春には日帰り合宿を実施予定です。現在のところ、中部労災病院、脊髄損傷患者支援組織、なごや福祉用具プラザの見学を行い、中途障害を負った患者の地域生活支援を総合的に考えたいと思います。

このような理論と実践の結合をはかるなかで、ゼミ生がソーシャルワーカーに不可欠な価値(規範)・知識・技術の基盤を身につけ、時代が求める利用者に寄り添いながら、専門性を有した職業人として育つことを目指します。なお、4年次の就職活動、受験勉強、卒論執筆を経て社会人として巣立っていくためにも、ゼミ生同士が相互にサポートしあえるゼミをつくりたいと思っています。

<授業計画>

どの期においても、毎回の1分間スピーチ、教員との面接、ゼミ生企画を行います。ハロウェインの仮装とクリスマス会は恒例イベントです！

また、ゼミ生が積極的に大学外に出向いて学ぶことを奨励します。2025年度の日本MSW協会全国大会の現地参加(2025年6月21日～22日、三重県津市)をお勧めします。それ以外のイベント(学生向けソーシャルワーク研修等)についてもその都度知らせます。

そして、皆さんが夢に近づけるように徹底的な就職サポートを行います。就職活動時のエントリーシートの書き方や小論文、面接のトレーニングです。毎年、1人につき数回実施しています。

○各期で行うこと

3年次前期：前期末に行われる、医療専修で行う模擬カンファレンスの準備を行います。また、3・4年合同の卒論構想発表会・卒論中間報告会を行います。

3年次後期：文献検討・事例検討を行うなかで、MSWの役割・機能を学びます。そして、各グループに分かれて病院と地域で働くMSWへのインタビューを行ってまとめます。多様な機関で働くMSWに御協力いただく予定です。春休みには日帰り合宿を行います。

4年次前期：各自の進路に向けた準備を行う傍ら、卒論執筆を行い各自のテーマを深めます。

4年次後期：卒論はできるだけ早く仕上げ、その後は社会福祉士国家試験の受験勉強に専念します。

担当教員からのメッセージ



これまで、総合病院のMSW、老人保健施設のソーシャルワーカー、非常勤でホームレス支援の相談員を行った後に、大学でソーシャルワーカー養成に携わってきました。様々な活動とそこで学んだことの振り返りを大切にしたいと思っています。

今、関心があることについて、自分なりに掘り下げてみてください。そのなかから見えてくるものが必ずあるはずです。

MSWを目指していてもいなくても、自分らしく生きたい人、真剣に自分の将来を考えたい人は大歓迎です！多様な人たちが互いの個性を尊重し、居心地が良い空間にしましょう。